

アトピー性皮膚炎の新しい治療

- ▶ 院長が、テレビ信州「あなたもホームドクター」2025年5月26～30日でお伝えした内容となります。

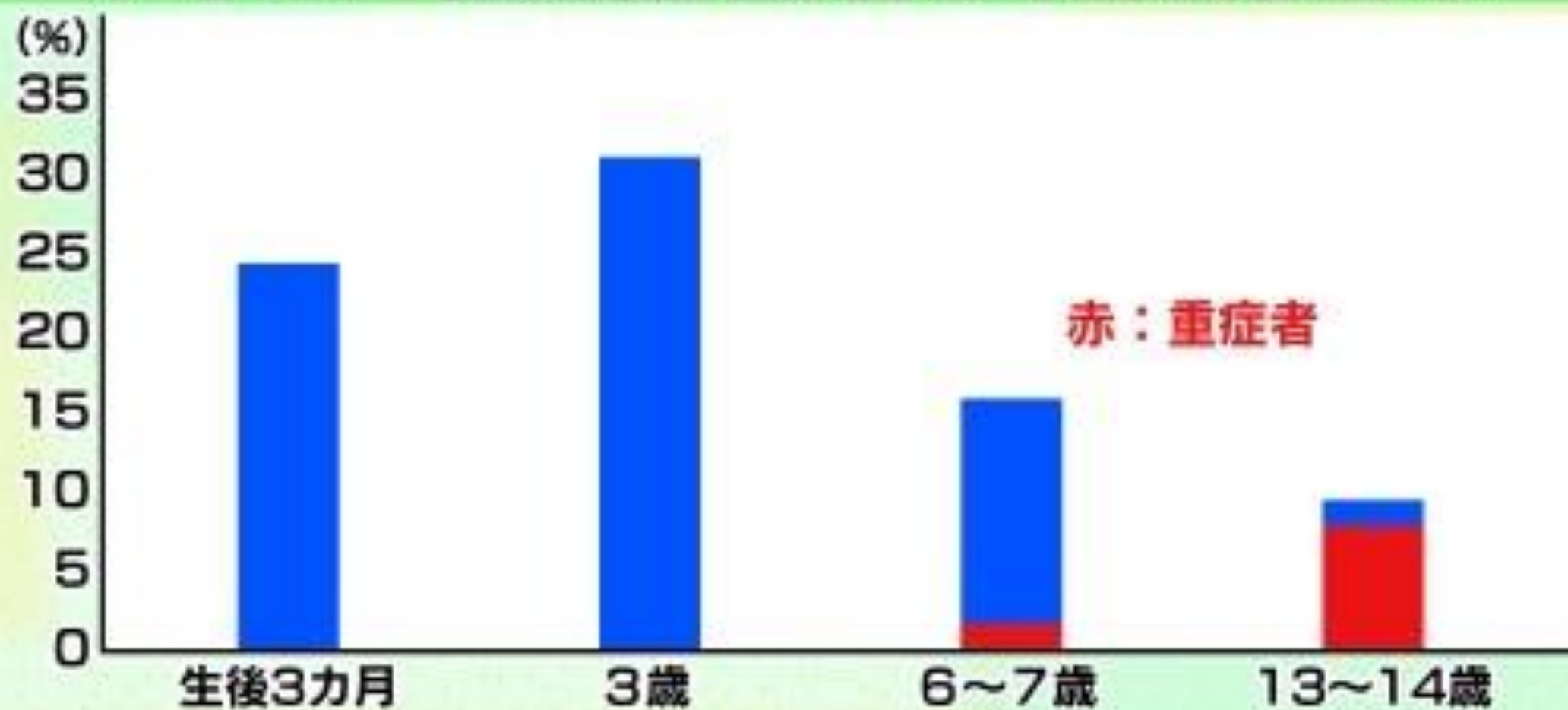
アトピー性皮膚炎の診断基準

- ◆ かゆみ
- ◆ 左右対称性の湿疹
- ◆ 慢性的に繰り返す

アトピー性皮膚炎と類似する病気

- ◆ 皮膚悪性リンパ腫（血液のがん）
- ◆ 膠原病（リウマチに似た病気）
こう げん
- ◆ 真菌症（感染症）

アトピー性皮膚炎患者の年齢別罹患率^{り かん}

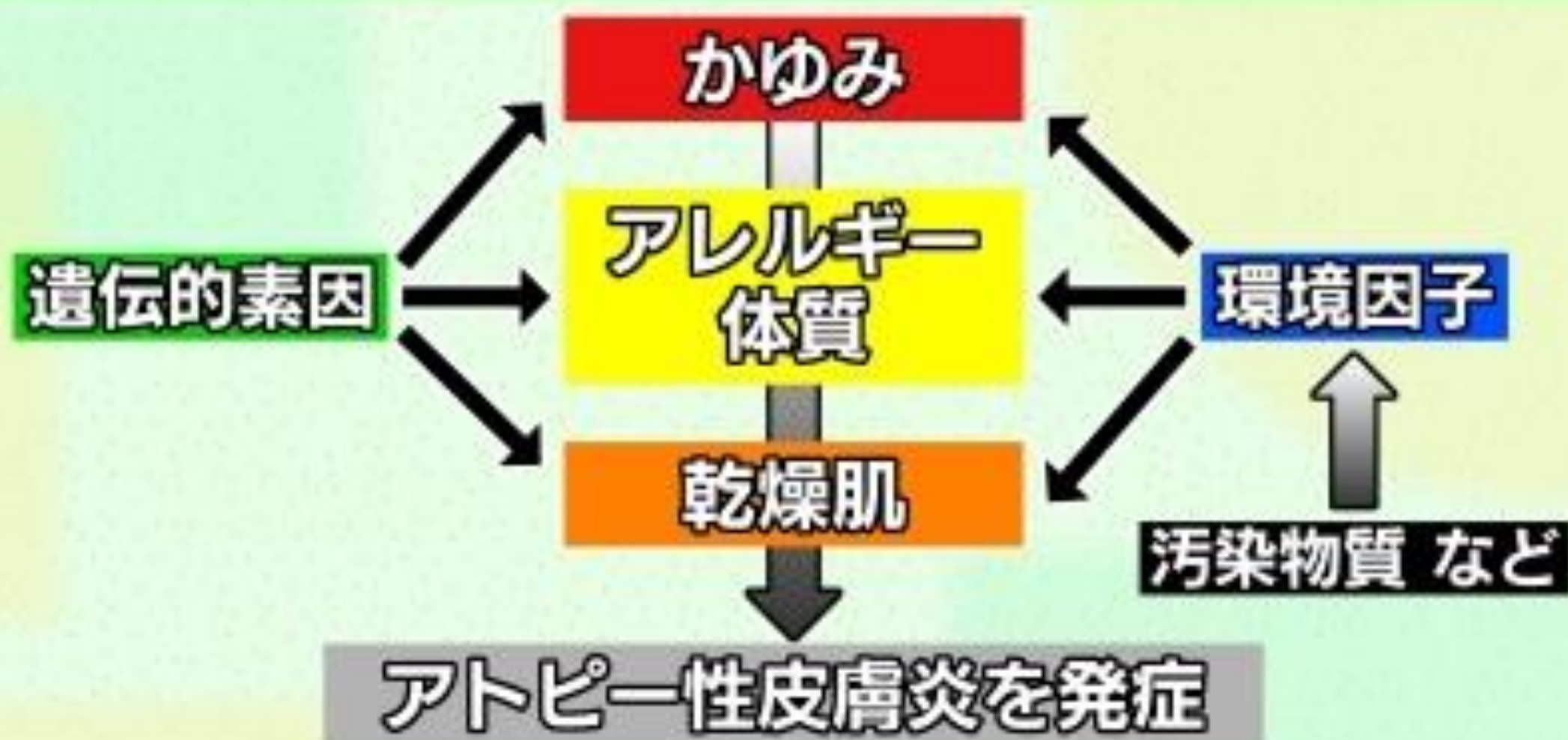


出典：Futamura M, et al : PLoS One 2022 : 17 その他

アトピー性皮膚炎の特徴

- ◆ かゆみ
- ◆ アレルギー体質
- ◆ 乾燥肌

アトピー性皮膚炎の原因



アトピー性皮膚炎の治療

治療のゴール

- ◆ 症状がない
- ◆ 症状があってもわずか
- ◆ 日常生活に支障がない状態を維持

治療の進め方

- ◆ 外用療法が基本

塗り薬

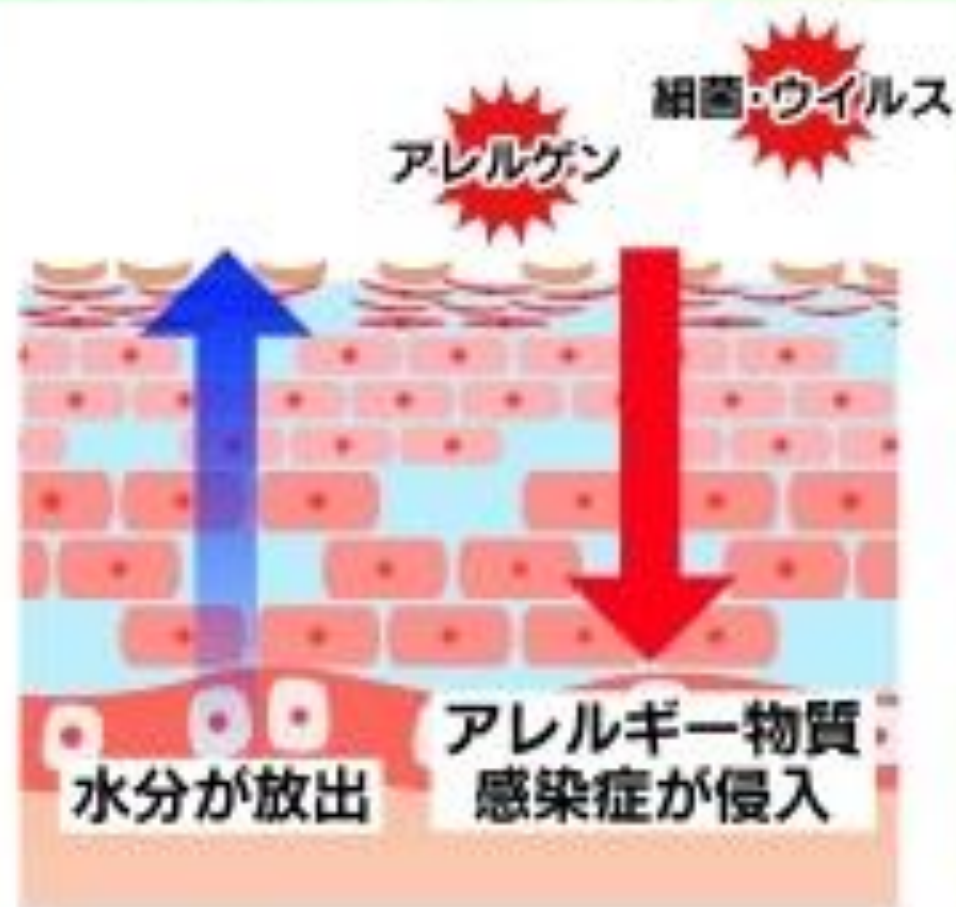
塗り薬

アトピー性皮膚炎の塗り薬

ステロイドの外用

◆ 皮膚の炎症を抑える

乾燥肌について



乾燥肌

- ◆ バリアー機能が低下
- ◆ アレルギーや感染症になりやすい

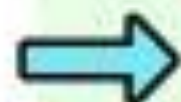
保湿剤の効果

小児の場合

- ◆ アトピー性皮膚炎の
発症を抑える

ステロイド以外の塗り薬

- ◆ タクロリムス^{なんこう}軟膏
- ◆ デルゴシチニブ軟膏
- ◆ ジファミラス軟膏
- ◆ タピナロフクリーム



ステロイドの副作用

- ◆ 長期使用で
皮膚が薄くなる

副作用が起きにくい

デルゴシチニブ軟膏の効果



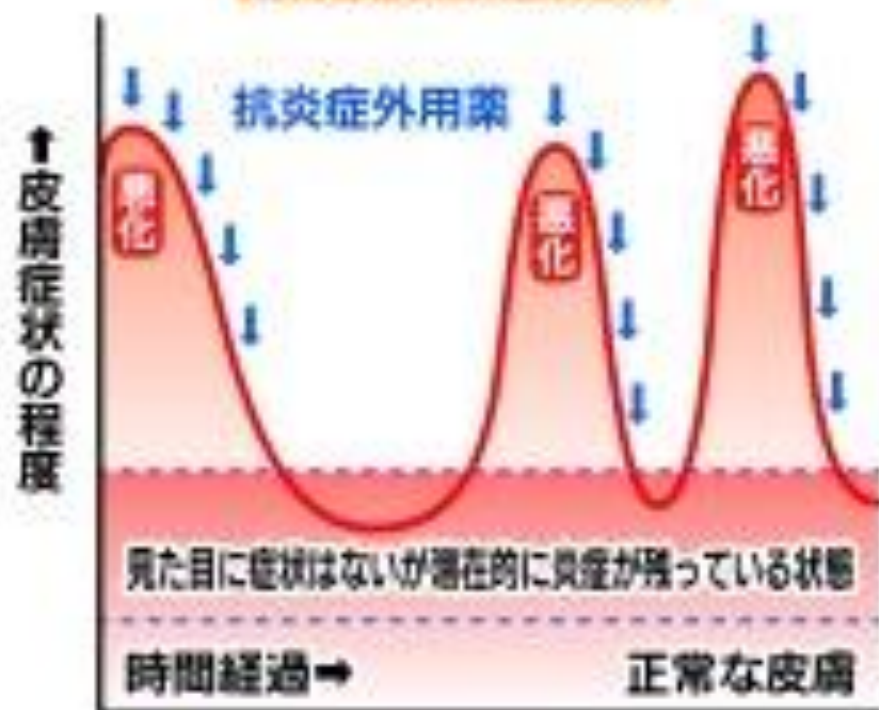
使用前



8カ月後

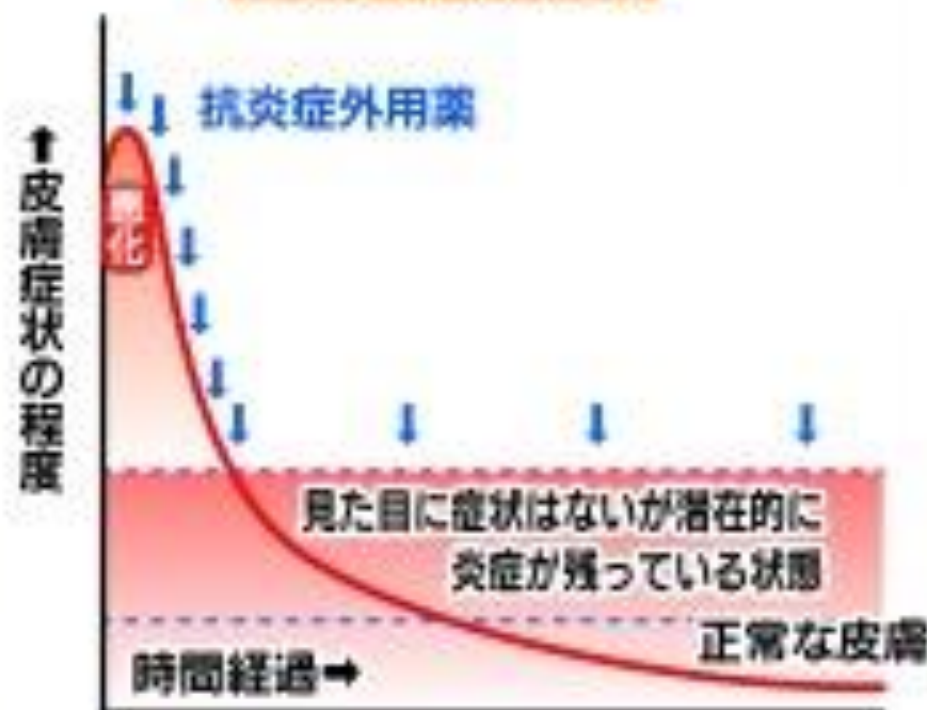
アトピー性皮膚炎の塗り薬の使用方法

従来の使用法



◆ 悪化してから塗る

最新の使用法



◆ 週に1~2回塗る

出典：アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2016年版

塗り薬の量

軟膏・クリーム



- ◆ 人さし指の
第1関節までの長さ

ローション



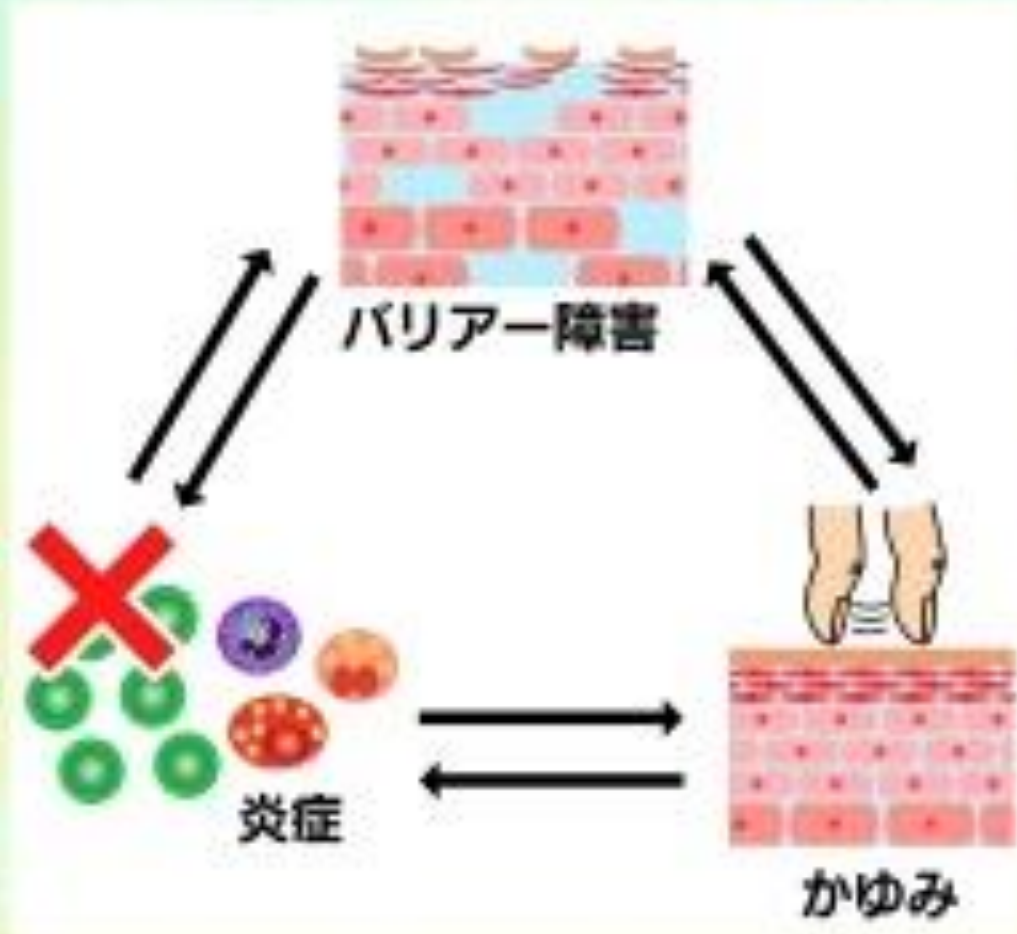
- ◆ 1円玉の大きさ

飲み薬

アトピー性皮膚炎の飲み薬

- ◆ 抗アレルギー薬
- ◆ ステロイド内服薬
- ◆ 免疫抑制剤
- ◆ 経口JAK阻害薬
(3種類の新しい飲み薬)

アトピー性皮膚炎の新しい飲み薬



JAK阻害薬

- ◆ 皮膚の炎症を抑える
- ◆ かゆみや皮膚のバリアー破壊を防ぐ

アトピー性皮膚炎の新しい飲み薬

JAK阻害薬

- ◆ 症状を悪化させる原因物質の働きを抑える
- ◆ 注射より早くかゆみを抑える
- ◆ 服用をやめると効果がなくなるのが早い

JAK阻害薬

適応となる患者

- ◆ アトピー性皮膚炎の湿疹が全身の10%以上 など

バリシチニブ

- ◆ 2歳以上

ウパダシチニブ・アプロシチニブ

- ◆ 12歳以上

JAK阻害薬の特徴

副作用

- ◆ ニキビがでやすくなる
- ◆ 帯状疱疹^{ほうしん}のリスクが上がる

注意点

- ◆ 定期的な血液検査が必要

使用が難しい場合

- ◆ がん患者
- ◆ 血管に血のかたまりがある患者
- ◆ 心臓・血管の病気がある患者

パリンチニブの効果



使用前



6カ月後

注射薬

アトピー性皮膚炎の注射薬

- ◆デュピルマブ (2018年)
- ◆ネモリズマブ (2022年)
- ◆トラロキヌマブ (2023年)
- ◆レブリキズマブ (2024年)

アトピー性皮膚炎の注射薬

効能

- ◆ 症状を悪化させる
原因物質を抑える

原因物質

- ◆ インターロイキン4・13・31

アトピー性皮膚炎の注射薬

適応となる患者

- ◆ 塗り薬の治療でよくならない
- ◆ 湿疹の範囲が全身の10%以上
など

アトピー性皮膚炎の注射薬

副作用

- ◆ 結膜炎（目薬で改善する）
- ◆ 大きな副作用はほとんどない

アトピー性皮膚炎の注射薬

使用対象

- ◆デュピルマブ：生後6カ月
- ◆ネモリズマブ：6歳以上
- ◆トラロキヌマブ：成人
- ◆レブリキズマブ：12歳以上

アトピー性皮膚炎の飲み薬と注射薬の違い

飲み薬

- ◆ 注射より早く効く

使用が難しい場合

- ◆ がん・血管に血の固まりがある
心臓・血管の病気などがある患者

注射薬

- ◆ 副作用が少ないため
小児～高齢者まで
比較的安全に投与できる

デュピルマブの効果



使用前

2回使用



使用前

6回使用

まとめ

アトピー性皮膚炎治療の基本

- ◆ 薬剤（塗り薬・飲み薬・注射薬）
- ◆ 乾燥肌に対するスキンケア
- ◆ 悪化因子の検索と対策

アトピー性皮膚炎の塗り薬

ステロイド外用剤

- ◆ アトピー性皮膚炎の治療
- ◆ 皮膚が薄くなる・赤くなる場合がある

新しい塗り薬

- ◆ ステロイド以外の塗り薬
- ◆ 副作用が起きにくい
- ◆ 顔・首に塗りやすい

アトピー性皮膚炎の新しい飲み薬

JAK阻害薬

- ◆ 皮膚の炎症を抑え
早くかゆみを抑えることが期待できる
- ◆ がん患者・血管に血の固まりがある
心臓・血管の病気のある場合は
使用しにくい

アトピー性皮膚炎の新しい注射薬

- ◆ かゆみ・皮膚の炎症の原因物質を抑える
- ◆ 大きな副作用はほとんどない

アトピー性皮膚炎の治療

- ◆ 治療の基本は
ステロイド軟膏などの塗り薬
- ◆ 新しい塗り薬・飲み薬
注射薬が使用可能

アトピー性皮膚炎の治療

新しい飲み薬・注射薬

- ◆ 塗り薬の治療で良くならない重症者が対象
- ◆ 湿疹の範囲が全身の10%以上 など

新しい飲み薬の特徴

- ◆ かゆみを早く抑える効果があるが
持病によっては使用できない

新しい注射薬

- ◆ 大きな副作用が少ない
- ◆ 小児～高齢者まで使用可能